

学校の教育目標



豊かな心で、ねばり強くやいぬく子
よく考える子〔知〕 認め合い高まる子〔情・意〕 進んで体を鍛える子〔体〕

めざす学校像

- 児童の誰もが明日も来たいと思える学校 ○教職員の誰もが、働きがいのある学校
 ○保護者・地域の誰もが、誇りに思える学校

学校課題

- 自己表現ができる子の育成
 ○確かな学力の育成
 基礎学力の定着・言語活動の充実
 家庭学習の充実・UDの更なる浸透
 ○認め合い高め合う学習集団づくり
 ○教職員の資質の向上
 ○家庭・地域との連携強化
 ○安心・安全な学校づくり

合言葉
パワーアップいかにし

い：いきいき健康
 な：なかよく活動
 に：にこにこ笑顔
 し：しっかり勉強

**視点 あいさつ・そうじ
 ボランティア・主体的学習**

市の方針と重点

**誇り・やさしさ・活力ある児童生徒
 ～一人一人が幸せを実感～**

- ◇たくましく生き抜く力の育成
 ・確かな学力、思考力・判断力・表現力の育成
 ・豊かな心と健やかな体の育成
 ・郷土を愛する心の育成
 ◇安心して学べる教育環境の提供

**主体的・対話的で深い
 学びづくり**

- 「聞く・話す」「話し合う」稲西スタンダード
 ○UDを浸透させた授業改善
 ○「主体的に学ぶ」場の確実な位置付け
 ○学びの連続性を図る家庭学習の浸透

思いやりあふれる人間関係づくり

- よいこと見つけの実践
 ○「ひびきあい活動」の充実
 ポカポカ言葉・「ありがとう」の実践
 ○「あいさつ」指導の徹底

自己肯定感・自己有用感づくり

- めあて→活動→振り返りの繰り返し
 ○さしすせ掃除のやりきり
 ○主体性を引き出す児童活動の展開
 ○ボランティア手帳の位置づけと認め励ます場の工夫

健康な体づくり

- 外遊びの充実
 ○体育時の運動量の確保
 ○全校大縄の取組

安心・安全な学校づくり

- いじめ未然防止・早期発見、職員研修の実施
 ○教育相談・ケース会強化
 ○年間を通した命を守る訓練、引き渡し等訓練
 ○登下校時の緊急避難場所

ユニバーサルデザインを基盤とした学校経営(個の困り感に寄り添う・落ち着いた雰囲気づくり)

- シンプルかつわかりやすい学級経営・授業経営 ○児童の「困り感」を和らげる環境整備
 ○全校職員による児童理解の徹底と一人一人に応じた寄り添い
 ○SSTによるコミュニケーション力の育成 ○ブレインジムによる体幹保持、集中力の高揚

学校評価システムによる経営改善 児童保護者職員による評価、学校関係者による外部評価(学校関係者評価委員会)

稲羽中校区コミュニティ・スクール構想

【基本理念】義務教育9年間を見据えて「将来」に「地域」に貢献できる“稲羽っ子”を育てる

**稲羽中学校区
 学校運営協議会**

校種間連携

- 幼保・小連携
 ・教職員の交流(授業参観等)
 ・園児・指導の交流会
 ○小・中連携
 ・中学校行事への児童参加
 ・ようこそ先輩・中学教諭指導
 ・不登校等小中合同研修会

地域との連携

- 見まもり隊との連携強化
 ・年2回の交流会の持ち方
 ○地域人材の積極的活用
 ・中学校区の人材リストの活用
 ・授業支援アシスト
 ・稲羽西版寺子屋事業
 (夏休み児童支援)

PTAとの連携

- 保護者・教職員の連携強化
 ・年2回の個人懇談
 ・家庭学習支援
 ○PTA活動の充実
 ・子育て広場・ネット事例研修
 ○地域との架け橋
 ・校外生活委員の活動・子供会活動・110番の家の取組